

滋賀県大津市の捕獲野生いのししから 豚熱ウイルスを確認！

京都府に隣接する滋賀県大津市において、10月14日に捕獲された野生いのししから豚熱ウイルスが確認されました。

現在、豚熱陽性いのしし確認地点から半径10km圏に含まれる地域は次のとおりです。（宇治市、城陽市、京田辺市、久御山町、宇治田原町、井手町、和束町、笠置町、南山城村全域。木津川市、精華町のほぼ全域。京都市、長岡京市、八幡市、大山崎町、舞鶴市、綾部市の一部）

当所管内に隣接する県でも豚熱陽性が確認されており、感染の拡大が予想されます。衛生対策を確実に実施してください。

【確認状況】

<10月14日>
滋賀県大津市高砂町で捕獲。成獣、雄。
<10月22日>
滋賀県の検査にて豚熱陽性

★ 野生いのしし豚熱検査状況（累計）（頭）

	福井	三重	滋賀	京都
検査頭数	1,074	3,015	1,059	207
陽性頭数	96	230	234	7

- ※ 滋賀、三重は平成30年9月検査開始
- ※ 福井は初発の令和元年7月5日以降の検査頭数
- ※ 京都は、令和元年10月検査開始



以下について、いまいちど点検をお願いします！

- ☑ 毎日、豚やいのししの健康観察をしてください。異常があればすぐ通報！
- ☑ 出入りする車両や飼育施設周辺の消毒を徹底してください。
- ☑ 飼養衛生管理区域専用の衣服・長靴を着用してください。
- ☑ ネットや柵、コンパネなどを活用し、いのしし、ねずみなどの野生動物の侵入や接触の防止対策をしてください。
- ☑ 肉及び肉製品が含まれている可能性のある飼料は加熱給与してください。
（攪拌しながら90℃以上60分以上又はこれと同等以上）

※ 攪拌しながら90℃で60分以上、又は95℃で19分以上、100℃で6分以上